

※本情報は2018年7月時点の情報です。  
 その後の情報は反映されていませんので、ご注意ください。

キャロル (H7/11~H10/10)

## 〈本体商品の取付情報〉

年式	型式	車種	最大取付数		本体の取付方法						オプション		
			トレードイン	アドオン	キットレス	取付キット使用			備考	1D		2D	
						型番	主な付属品	希望小売価格(税別)		46サイズ		46サイズ	
H7/11~H10/10	E-AC6P E-AC6R	全車種 (インダッシュ)	1D		×	KK-T38D <sup>Ⓚ</sup>		P	7,500円		◎	×	
							KJ-T10D <sup>Ⓛ</sup>		P	5,500円		◎	×
		オプション コンソール		<sup>2D</sup>	×	KS-32CX <sup>Ⓚ</sup>		P	4,500円	注3,4	◎	◎	

(注3) 純正オプションのオーディオボックス用取付キット。コンソール無し車はオーディオボックス (A083 V0 480) を購入すれば可 (但し、2WDのMT車は純正フロアコンソールも別途必要となります)。

(注4) KS-32CX<sup>Ⓚ</sup>は品薄につき、在庫切れになる場合があります。

### 〔取付キットの主な付属品の記号〕

接続が可能な配線	配線コネクタが付属	電源用アンブロックが付属	取付キットに 化粧パネルが付属
	トレードイン取付け専用		
3電源 (ACC、常時、イルミネーション)		 接続方法は取付キット内の 取付説明書に掲載。	P
3電源+フロント・スピーカー			
3電源+フロント・スピーカー+リア・スピーカー			

### 〔別売オプション関係の記号〕 …… マツダ車

◎	取付化粧パネルが不要	D46サイズをキットレス取付けする場合に、別売の化粧パネルが不要なことを表します。 D46サイズを取付キットを使用して取付ける場合に、取付キット付属以外の、別売化粧パネルが不要なことを表します。
<sup>24</sup>	マツダ車用配線キット KJ-T24P <sup>Ⓛ</sup> が使用可能	別売の専用配線キットが使用できます。 <sup>24</sup> は24P車用でKJ-T24P <sup>Ⓛ</sup> (2,500円、税別) の適応車種です。
<sup>12</sup>	マツダ車用配線キット KT-12P <sup>Ⓚ</sup> が使用可能	別売の専用配線キットが使用できます。 <sup>12</sup> は12P車用でKT-12P <sup>Ⓚ</sup> (2,500円、税別) の適応車種です。 特に、オートアンテナ装備車の場合にKT-12P <sup>Ⓚ</sup> を使用する場合には、オートアンテナ電源用リレーが付属されていますので大変便利です (車種によっては電源リレーを使用しないとオートアンテナが動作しません)。
	FMダイバーシティ アンテナ変換コードが必要	FMダイバーシティ方式アンテナ車にトレードイン取付けをする場合で、パイオニア・FMダイバーシティ機能内蔵チューナーデッキアンプ/ハイダウェイチューナーを取付ける時には、別売のアンテナ変換コードRD-AN33 (2,000円、税別) を使用します。
	車両の純正ステアリング リモコンが使用可能	別売のステアリングリモコンアダプター、または別売のステアリングリモコンケーブルを使用することにより、車両側のステアリングリモコン用配線との接続が可能であることを表します。 (注) …純正ステアリングリモコン付車でも、グレードや仕様等により使用できない場合がありますのでご注意ください。
	汎用モニター取付金具が使用可能	汎用モニター取付キットKW-27V II <sup>Ⓚ</sup> (12,000円、税別) がシート取付ボルト部に取付可能です (車種により、助手席シートが当たったり、スライドが充分できなくなる場合がありますので、注記文に注意して取付けてください。また、車種によっては、KW-27V II <sup>Ⓚ</sup> 付属のロッドが使用できない場合もあります)。 (注) … KW-27V II <sup>Ⓚ</sup> は、助手席エアバック装着車で、エアバックの作動に支障のある場合には、ご使用にならないでください。

※表の見方については、本サイトの取付詳細情報 (PDF) の見方、および基礎知識や用語解説などをご確認ください。

※本情報は2018年7月時点の情報です。  
 その後の情報は反映されていないので、ご注意ください。

キャロル (H7/11~H10/10)

## 〈スピーカー商品の取付情報〉

タイプ	取付場所	注記 A	カスタムフィット							注記 B	ボックスタイプ						ユニットタイプ			サテライト							
			TS-V173S	TS-C1730S C1730 F1740S F1740	TS-C1630S C1630 F1640S F1640	TS-F1040S F1040						TS-X480G X380	TS-X180	TS-E1796	TS-E1676	TS-E1396	TS-E1076	TS-G1030	TS-STH1100	TS-STH700	TS-STX510						
3ドア	ドア		×	×	×	×	⑨									◎②⑪	◎⑩	◎⑫	◎⑬								
	純正スピーカー付		×	×	◎⑬				⑧			◎⑭	◎⑮	◎⑯													
	純正スピーカーなし		×	×	×							◎⑬	◎⑭	◎⑯	◎	◎											
	Rシェルフ											◎⑬⑱	◎	○	◎	◎											
注記	② 純正位置に取付け可。純正スピーカー付車は熔着付けされているグリルを外す。 ③ シェルフの凹内では中心寄りになる。 ④ 純正スピーカー付車は純正グリル(熔着付けされている)と純正ブラケットを外して取付ける。 ⑤ 取付ネジピッチは合うが、奥行寸法不足で取付不可。 ⑥ なるべく下方に取付ける。マニュアルウインドー車はレギュレーターハンドルにやや近い(約25mm)。 ⑦ マニュアルウインドー車はレギュレーターハンドルにやや近い(約25mm)。 ⑧ 純正スピーカーなし車は純正と同じ位置に取付ける。純正スピーカー付車は、ドア後下部の穴位置に取付け可。 ⑨ リアシートバックを前方に倒した時に、シートのロック金具部がグリルに当たらないよう取付位置に注意。 ⑩ 純正スピーカー付車はリアシートバックを前方に倒した時に、シートのロック金具部がグリルにギリギリか、または車両によっては少しこすれる場合があります。 ⑪ トリム表面に純正グリルの跡が見える。取付ネジの位置がトリムのスピーカー用穴の縁にギリギリになる。リアシートバックを前方に倒した時に、シートのロック金具部がグリルにギリギリになる。 ⑫ リアシートバックを前方に倒した時に、シートロック金具部がグリルにギリギリになる。 ⑬ 取付ネジ穴位置が端寄りになり、また、全スピーカー共にネジ頭のかかりが少ないため、付属の平座金を使用して取付ける。 ⑭ 外側をシェルフの段差にかけて取付ける。																										

### 〔カスタムフィットスピーカーの記号〕

◎	取付可 (スピーカーに付属のコネクター使用)	⊕	取付可 (別売の配線コードでの配線が必要)
◇	取付可 (スピーカーに付属のブラケット等使用)	⊞	取付可 (別売の「スピーカー取付キット」を使用し、別売の配線コードでの配線が必要)
□	取付可 (別売の「スピーカー取付キット」使用)	⊟	取付可 (別売の「インナーバッフル」を使用し、別売の配線コードでの配線が必要)
回	取付可 (別売の「インナーバッフル」使用)	×	取付不可
○	取付可 (配線加工が必要)	空欄	非適合、または未調査で取付可否不明
◆	取付可 (スピーカーに付属のブラケット等を使用し、配線加工が必要)		

### 〔ボックスタイプ/ユニットタイプスピーカーの記号〕

◎	取付可	△	取付可 (別売の「スぺーサー」使用)
●	取付可 (鉄板加工が必要)	▲	取付可 (別売の「スぺーサー」使用で、鉄板加工が必要)
○	取付可 (スピーカーに付属のスぺーサー使用)	□	取付可 (別売の「スピーカー取付キット」使用)
●	取付可 (スピーカーに付属のスぺーサー使用で、鉄板加工が必要)	×	取付不可
		空欄	非適合、または未調査で取付可否不明

### 〔サテライトスピーカーの記号〕

○	取付可	(×)	取付不可 (サードシート未使用時に限り取付可)
		×	取付不可
△	条件付きで取付可 (注記参照)	空欄	非適合、または未調査で取付可否不明

※表の見方については、本サイトの取付詳細情報 (PDF) の見方、および基礎知識や用語解説などをご確認ください。